



## 盛岡市プレスリリース

～世界から盛岡ファンを引き寄せる東北の観光交流都市～

令和4年4月26日  
交流推進部観光課

市政記者クラブ加盟社 各位

# もりおか啄木・賢治青春館事業について

このことについて、もりおか啄木・賢治青春館から別添のとおり開催情報がありましたので、告知宣伝等について御協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 記

- 1 もりおか啄木・賢治青春館第94回企画展  
「高橋正明展－ねこ町のクラムボン－」  
【日時】令和4年4月22日(金)～7月10日(日)  
午前10時～午後5時  
【場所】もりおか啄木・賢治青春館 2階 展示ホール  
【入場料】無料
- 2 もりおか啄木・賢治青春館コンサート  
「春は翼に乗って Mendelssohn matinee」  
【日時】令和4年5月28日(土)  
午後3時30分開演  
【場所】もりおか啄木・賢治青春館 2階 展示ホール  
【入場料】2,000円

### 【問い合わせ】

もりおか啄木・賢治青春館指定管理者  
公益財団法人盛岡観光コンベンション協会  
企画総務グループ 堀口・千葉  
電話：019-621-8800

盛岡市交流推進部観光課  
観光企画担当 畠山 健 内線 3722



# ねこ町のクラムボン



「ねこ町」2006年頃

## 高橋正明作品展

Takahashi-Masaaki

2022 4月22日(金) — 7月10日(日)

午前10時—午後5時 第2火曜日(5/10、6/14)休館

もりおか啄木・賢治青春館〈2階展示ホール〉観覧無料

主催：もりおか啄木・賢治青春館 (公財)盛岡観光コンベンション協会

協力：自家焙煎コーヒー屋 クラムボン / 高橋美知子 / 高橋真菜 / 飯坂真紀 (敬称略)

後援：岩手日報社 / IBC 岩手放送 / テレビ岩手 / めんこいテレビ / 岩手朝日テレビ / 盛岡タイムス社 /

ラチオ・もりおか / 岩手ケーブルテレビジョン / 朝日新聞盛岡総局 / 毎日新聞盛岡支局 / 読売新聞盛岡支局

\*新型コロナウイルス感染拡大の状況により、内容を変更する場合があります

\*ご来館の際はマスクの着用と手指消毒等のご協力をお願いいたします

\*当館関連事業等の開催に伴い、時間閉鎖する場合があります

「マフラーをした猫」1988年頃





盛岡にはおいしいコーヒーの店「クラムボン」がある。高橋正明さんはそのマスターとして人々に慕われて来た。かたわら高橋さんが絵を描いていたことはあんがい知られていない。

「ねこ町」は高橋さんの造語である。盛岡に生まれ、町並みや川やそこに見え隠れするねこ達をいつくしみ、その気持ちをゆっくりとしたペースで描き続けた。2018年、彼の生涯ただ一度の作品展では、皆が「こんなになくさんの絵を」と驚き、「こんなになくてきな絵を」と描かれた世界に見入った。

高橋さんの絵をより多くの人に、ゆっくり見て頂きたい。そう願っていた私たちにとって青春館での展示はまたとない機会である。コーヒーと猫と家族を愛した人の絵筆は、宮澤賢治の蒼穹にあこがれた。高橋さんはもうその青の向こうに行ってしまったけれど、残された絵の数々は星のようにまたたいて私たちの心を満たしてくれる。

(飯坂真紀)



「愛しいひとへ、空とぶ猫」 1981年頃



盛岡市本町通3-8-9 ☎0196-51-7207  
クラムボンマッチの原画 1981年



「星の降る日は」 1981年9月17日



「目覚めるまめ太」 2017年12月20日



「ねこ町」 1995年12月11日



「寒さの冬」 1987年12月



「月とねこ」 制作年不明



もりおか啄木・賢治青春館  
盛岡市中ノ橋通 1-1-25  
TEL&FAX 019-604-8900  
<http://www.odette.or.jp/seishunkan/>  
E-mail: seishunkan@odette.or.jp



高橋正明 Takahashi Masaaki

1949年 盛岡市大慈寺町生まれ  
1971年 獨協大学卒業  
1974年 盛岡市上田に音楽喫茶「セロ弾きの小屋」開店。  
この頃から猫の絵を描き始める。  
1980年 盛岡市本町通3丁目に喫茶「クラムボン」開店。  
1981年 12月に参加型の「ねこ展」を企画し、店内に展示する。その際に自分の作品も出品した。「ねこ展」は現在まで継続。  
また同時期に始まったギャラリー彩園子(盛岡市)による参加型企画展「マンガ展」にほぼ毎年出品参加した。  
1986年「クラムボン」は自家焙煎のコーヒー店として盛岡市紺屋町に移転。現在にいたる。  
2018年 3月、画文集「心象風景 ねこ町のクラムボン」を自費出版。  
10月、旧石井県令邸(盛岡市)で「高橋正明・飯坂真紀作品展」を開く。  
2019年 1月1日病没。



開館 20周年記念

# 春は翼に乗って

mendelssohn matinée

メンデルスゾーン・マチネ

Violin 山口 あい

Cello 三浦 祥子

Piano 長谷川 恭一



## program

メンデルスゾーン作曲:

歌の翼に

春の歌

ピアノ三重奏曲第1番二短調

チェロソナタ第1番 ほか

令和4年 5月28日(土)

午後 3時30分 開演

(開場は開演時間の30分前予定)

会場: もりおか啄木・賢治青春館  
2階展示ホール

料金: 2,000円 (税込)

全席自由

## 要事前予約

5/2(月) 午前10時 予約開始 (当館窓口のみ)

\*電話・メール等によるご予約はできません

\*ご予約時、窓口にてご連絡先をご記入いただいた上、  
「入場引換券(当日精算券)」をお渡しいたします

\*受付 10:00~17:30 [5/10(火) 休館]

当館は明治期に創建された歴史的建造物であり、演奏時の遮音効果に多少の難があります。ご了承下さい。



Violin 山口 あうい



京都市出身。愛知県立芸術大学卒業。桑原賞受賞。同大学院音楽研究科修了。  
日本室内楽アカデミーオーディション合格。ウィーン国立音楽大学留学。  
都留音楽祭セミナーにてバロックヴァイオリンを受講。  
堀内ハルキ、亀田美佐子、阿部靖、田淵洋子、澤和樹、進藤義武、フランツ・サモヒル、渡邊慶子、  
バロックアンサンブルを岡田龍之介の各氏に師事。  
ラトゥール・カルテット、いわてフィルハーモニー・オーケストラ、ヴェルテックス ムーゼ  
室内合奏団、進藤義武弦楽四重奏団所属。盛岡市にてヴァイオリン教室を主宰。

Cello 三浦 祥子

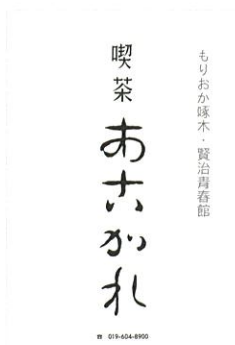


岩手県盛岡市在住チェリスト。5歳より盛岡音楽院にてピアノ、ソルフェージュを、  
岩手大学教育学部附属中学校在学中にチェロを村井正一氏に学ぶ。  
盛岡白百合学園高等学校、愛知県立芸術大学器楽科卒業。  
黒沼俊夫、井上頼豊、天野武子氏に師事。現在、藤原真理氏に師事。  
ソロ活動、宮沢賢治作品の朗読に合わせたチェロ演奏を全国各地で行っている。  
盛岡白百合学園高等学校オーケストラ、奥州ジュニアオーケストラスクール講師。  
ラトゥール・カルテット、いわてフィルハーモニーオーケストラ所属。音楽教室を主宰。

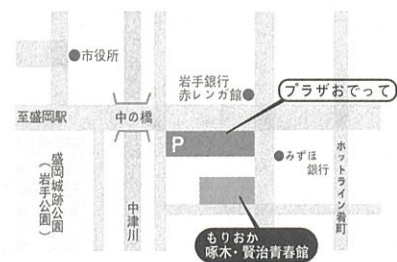
Piano 長谷川 恭一



作曲家。盛岡市生まれ。市民創作舞台の音楽作曲を数年に亘り担当の後、1998年盛岡市  
民文化会館柿落し公演・音楽劇「ここから始まる物語」では管弦楽をはじめ合唱、邦楽、  
ロック、民謡等多様なジャンルにわたる三十数曲を手掛けた。  
2003年全国高文祭にて盛岡二高箏曲部が委嘱曲「遙かなる道」を演奏して最高賞を受賞。  
2016年「ゴーシュ」、2017年「銀河鉄道の夜」、2021年「走れ！メロス」など創作オペラを次々  
に発表。一方 Poor People's Paper の名称でそれぞれテーマを持つ室内楽コンサートを  
数多く企画。ラトゥールカルテット初め多くの演奏家と自らピアノを弾いて共演。  
これまで「小さな手袋」「印度の虎狩」「風の中のワトソン」「立原道造・アダジオ」  
(深沢紅子野の花美術館・制作) の4 CDを録音。



歴史ある建物の中で、  
香り高い珈琲を。



もりおか啄木・賢治青春館  
盛岡市中ノ橋通一丁目1-25 TEL/FAX (019)604-8900